

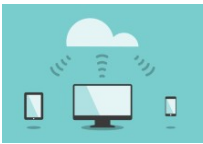
PythonとDockerではじめる Webアプリ開発&運用入門

FlaskはPythonのWebアプリを開発するためのフレームワークで、そのシンプルさからWebアプリケーションの仕組みを段階的に理解しやすく、Pythonの基本的な知識を持っている方がWebアプリケーション開発の知識を習得する最適なフレームワークです。

また近年Webシステムはマイクロサービスアーキテクチャに注目が集まっており、Flaskはその軽量さと柔軟性からマイクロサービスアーキテクチャに非常に適したフレームワークでもあります。

次にDockerは、コンテナ機能とcomposeの機能によって各コンテナ（Webサーバ、APサーバ、データベースなど）を連携させた環境を容易に構築でき、またそれぞれのコンテナが他のコンテナに影響を与えない独立したライブラリ環境を実現できます。

この特徴は開発環境や運用環境などさまざまな環境で実行できる柔軟性を生み、DevOpsやマイクロサービスアーキテクチャと非常に相性が良い技術です。PythonのFlaskとDockerという2つの技術を効率よく学習できる研修です。



コース詳細	
研修講座コード	TK030
受講料	¥ 82,500
開催予定	3日間(18時間) 2026-02-25(水) ～ 2026-02-27(金) 2026-09-14(月) ～ 2026-09-16(水)
開講時間	9:30～16:30（昼食休憩：12：00-13：00）
前提知識	Pythonのデータ（リスト型、辞書型）操作と基本的な文法についての知識のある方
対象者	これからPythonでWebシステムの開発をはじめの方、チームで開発する環境を効率よく共通化したい方、システム環境の変化に対応しやすい運用環境を構築したい方
到達目標	<ul style="list-style-type: none">・ PythonのフレームワークであるFlaskを使ってWebシステム開発の基本を習得することができる・ Dockerを使ってクリーンな「開発環境」を構築する知識を習得することができる・ Dockerを使ってWebシステム「運用環境」を構築する知識を習得することができる
講師	セイ・コンサルティング・グループ(株) 山田篤彦
備考	◎実習環境：Windows11（WLS2）、Docker、VisualStudioCode
研修内容	<1日目> 1．Dockerで開発環境の構築1 2．Flaskを使ったWebアプリ開発1 <2日目> 2．Flaskを使ったWebアプリ開発1のつづき 3．Dockerで開発環境の構築2 4．Flaskを使ったWebアプリ開発2 <3日目> 4．Flaskを使ったWebアプリ開発2のつづき 5．Docker運用管理 ※進捗状況により変更となる場合があります。

お問い合わせ先

(株)北海道ソフトウェア技術開発機構 事業部研修課

営業時間: 平日 9:00～17:00

お問合せ: <https://www.deos.co.jp/contact>

電話: (011) 816-9700